Rotary
Nagasaki West Rotary Club Weekly Report
長崎西ロータリークラブ　2022年4月5日　第1712例会　No21
奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

四つのテスト　現行はこれに照らしてから　1.真実かどうか　2.みんなに公平か　3.好意と友情を深めるか　4.みんなのためになるかどうか

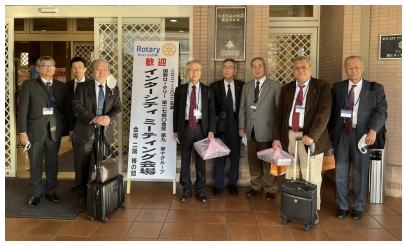
◆司会　古里安幸SAA委員長　◆四つのテスト　尾本久男会員　◆ご来訪ロータリアン　殿村周三さん(長崎出島RC)

◆会長挨拶　嶽本幸次会長

皆さん、こんにちは。会長挨拶をさせて頂きます。先ずは、先週の観桜例会お疲れ様でした。コロナ過の中でも出来たことを嬉しく思います。親睦委員会の皆様ありがとうございました。日高さん、そしてサンプリエールのスタッフの皆様、大変お世話になりました。次に、4月2日にIMが五島で開催され、自クラブからも8名の方が参加されました。IMはコロナ禍のため他のグループは中止になったそうですが、第9･10グループだけが実施されたそうです。離島での開催にも係わらず、多くのロータリアンが参加していました。IMは盛況のうち終了しまして、その後は例に漏れず西クラブの懇親会が行われました。その懇親会で五島のロータリアンが差し入れに来たり、わざわざご挨拶に来られたりと、先輩方がこれまでやってこられた功績や交流の深さに感心しました。これは西クラブの財産で、これからも大切にしていきたいと思います。参加していただきました会員の皆様、本当にありがとうございました。ただ、若手会員の参加が少なかったことは残念に思います。さて、今日のお話は先々週の続きでシャープ創業者、早川徳治氏の生涯をお話しします。以前にお話ししたのはシャープには社徳が無かったということでしたが、創業者の早川氏においては、真逆の人格者だったみたいです。三歳の時に生家を出て、東京深川の出野(での)家に里子に出されました。その養子先というのが、極貧だったうえ、間もなく養母がいなくなり、二度目の継母がひどくあたって、三度の食事さえ満足に食べさせて貰えない状態であったそうです。養母は、徳治が4歳の時に病死。そのあと新しく入った若い継母に次々と子供が生まれるや、この継母は徳治にひどい仕打ちを繰り返す。食事を食べさせてくれないどころか、殴る･蹴るの折檻も頻繁にされる。ある冬の日には便所の肥壺の中に突き落とされ、頭から凍るような水を浴びせかけられるなど、近所の人たちの同情を買うほどだったそうです。小学校から帰ると内職の手伝いを夜遅くまでさせられ、時にはそれが早朝にまで及んだといいます。しかもその間に実母が結核で死去。さらにその後、実父も死去。徳治氏は、それすら知らして貰えず自分が早川家の人間であることも知らずに少年時代を過ごします。
すみません。今日はこのくらいで又、来週お話しします。
以上で会長挨拶を終わります。

◆幹事報告　柳　龍一郎幹事

①IM参加報告　第9･10グループのIMが、4/2(土)福江RCをホストクラブに開催されました。基調講演は「ロータリーの軌跡とこれからの展望」という演題で、岩永信昭パストガバナー。記念講演は「私と陸上競技の過去･現在･未来」という演題で、県立五島高校教諭藤永佳子さんでした。8名のご参加の皆様、大変お疲れ様でした。
②日吉自然の家よりお知らせ　4/10の桜の植樹祭で植樹をさせていただく日吉自然の家から「創立50周年イベント」のチラシを配付しておりますので、よろしくお願いします。



懇親会　五島の海の幸を堪能

◆期首会員数　36名　◆入会者　2名　◆退会者　1名　◆現在　37名
◆4/5例会出席　21名　◆免除者出席　7名　◆欠　席　16名　◆出席率　63.64%

◆結婚・誕生・入会祝い　4/1～4/9

【入会祝】37年三宅敏彦さん　35年江上徹也さん
27年牧　文春さん　24年吉田良尚さん　6年秋山富也さん
3年山崎雅之さん　　1年須齋正幸さん

◆卓　話

「還暦記者どこへ？」
よもやま話

松尾高志さん　NCC長崎文化放送
報道スポーツ部　嘱託

◆ニコニコ箱

◆三宅敏彦さん　①IM五島参加の皆さん、ご苦労様でした。穏やかな海。②昭和60年4月9日入会38年目。昭和を遠くなりにけり。世界も「おだやか」になってほしいですね。
◆江上徹也さん　五島IMの対面型式典を祝って。長距離ランナーで、今は指導者として御活躍の藤永佳子(よしこ)さんの講演は、「心を磨く」という主題で、青少年育成に参考になる内容でした。参加の皆様、御苦労様でした。
◆嶽本幸次さん　IMに参加された皆様ありがとうございました。
◆柳龍一郎さん　①五島で開催されましたIMに8名で参加してまいりました。五島の皆様に感謝です。②長崎文化放送
松尾様、本日の卓話よろしくお願いいたします。
◆水本由幸さん　IM参加の皆様、お疲れ様でした。
◆牧　文春さん　来月分も含みます。
◆吉田良尚さん　一昨日の日曜日、孫のお宮参り、お喰い初めをすると言われ、夫婦で小倉まで行ってきました。小倉城周辺は桜が満開で、すごい人出でした。今年度もよろしくお願いいたします。
◆許斐義彦さん　IM欠席、申し訳ありません。10日の植樹祭も欠席させてもらいます。
◆志賀博光さん　コロナ第7波が来ないことを願って。

◆茶臼山太神宮　　許斐義彦

場所は旧ホテル日昇館の所にあったが、現在は、東高校を少し登った若杉神社境内にある。江戸時代の万治3(1660年)に創建し、長崎奉行妻木彦左衛門(1660～1662年)によって、再興されたとつたえられ、また宝永元年(1704年)勧請(かんじょう、神仏の降臨をこう)され、伊勢宮の第5代神主・島長太夫重彦が祭事を執り行ったと伝えられている。当時から頂守岳神明社、または茶臼岳太神宮と称し、参拝者で賑わった。寛文2年(1662年)に焼失し、後に荒廃するが、天明7年(1787年)頃、長崎奉行末吉摂津守(1787～1789年)ば石祠を改築する。明治以降は岩倉稲荷神社の付属あつかいとなる。明治35年(1902年)、西道仙、鈴木天眼らによってこの山一帯に桜1000本が植樹され、桜の名所となる。第二次世界大戦後、今の若杉神社境内に移された。

ニコニコ箱	目標　1,200,000円	4/5	40,000円	累計	708,500円
ロータリー財団寄付	目標１人150ドル/年間	4/5	10,000円	累計	154,550円
米山記念奨学寄付	目標１人16,000円/年間	4/5	10,000円	累計	185,000円

◆会長　嶽本幸次　幹事　柳　龍一郎　◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
◆事務局連絡先: Tel:095-828-1091　Fax:095-824-5520　◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会：【火】午後１２時３０分　◆例会場:ホテルニュー長崎　Tel:095-826 -8000
◆作成:公共イメージ Pプロジェクト委員会/クラブ会報委員会　◆委員長:北口功幸　◆編集:事務局　中田久美子